IDOM Inc.

2022年2月期 第3四半期

決算補足資料

株式会社IDOM ｜ 2022年1月14日

目次

Ⅰ. 2022年2月期 第3四半期実績

Ⅱ. 業績予想の修正

Ⅲ. 業績・財務の補足情報

本資料に掲載されている当社の業績見込み等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
市場の動向や経済情勢等の様々な要因により、実際の業績はこの予想とは大きく異なる結果となる可能性がございます。

Ⅰ．2022年2月期 第3四半期実績

※グラフ・表などの数値は単位未満を四捨五入、比率は百万円単位で計算後、単位未満を四捨五入して表示。

1 前年同期比

2 予想比

2022年2月期 第3四半期連結実績（前期比）

（単位：億円）

連結	2021年2月期 3月－11月	2022年2月期 3月－11月		
	実績	実績	増減額	前期比
売上高	2,821	3,446	+625	+22%
売上総利益	541	644	+103	+19%
販管費	455	496	+41	+9%
営業利益	86	148	+61	+71%

売上高は国内直営店の小売台数が増加。豪州子会社の新車販売台数も増加。販管費は個別が横ばい、為替相場が円安進行により豪州子会社が増加。結果として、営業利益は大幅増益。

2022年2月期 第3四半期連結実績（前期比）

過去最高益を更新

（単位：億円）

連結	2021年2月期 3月－11月	2022年2月期 3月－11月		
	実績	実績	増減額	前期比
営業利益	86	148	+61	+71%
経常利益	78	140	+62	+79%
親会社株主に帰属する四半期純利益	52	87	+35	+67%

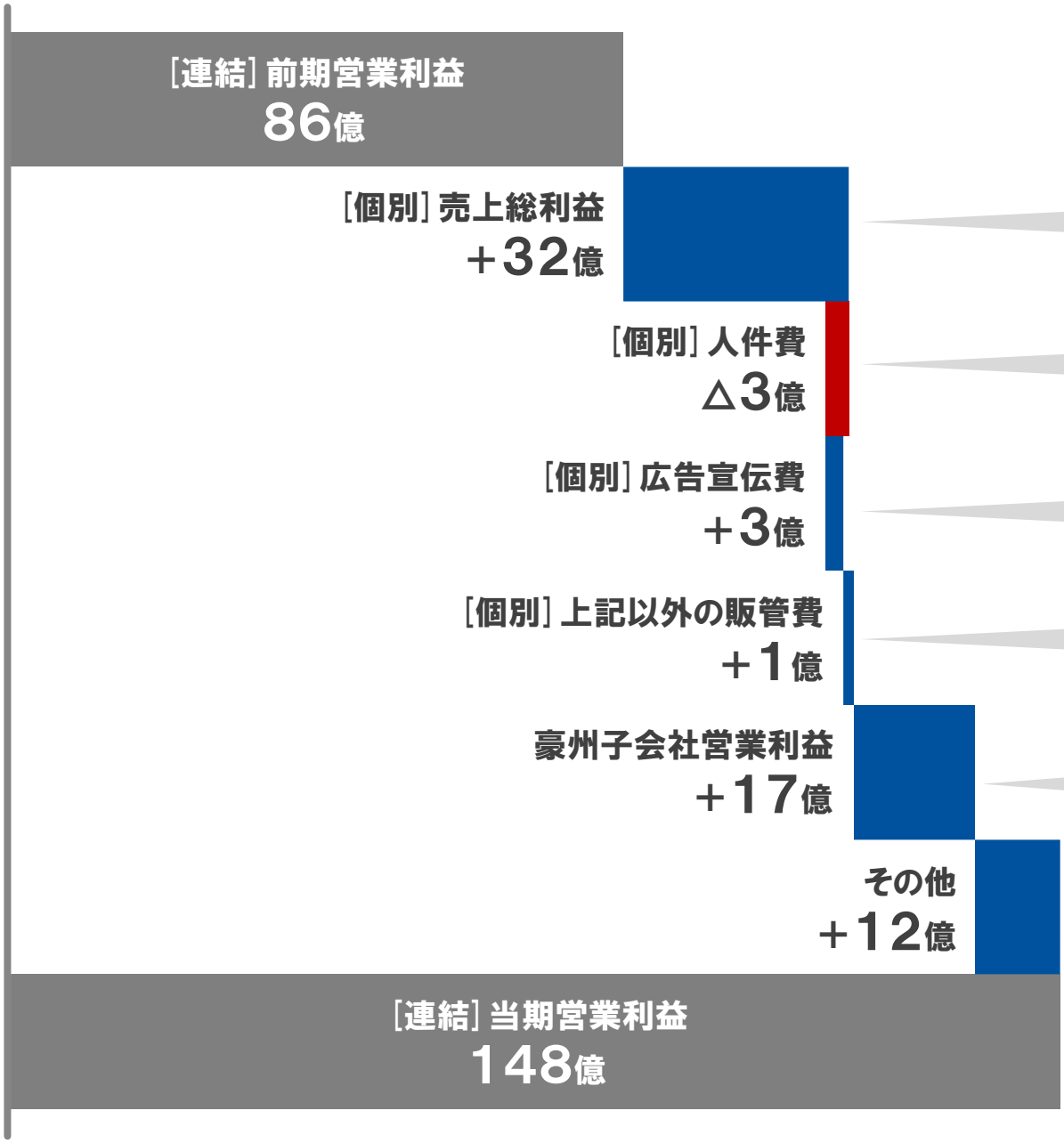
3Q累計の実績として、全ての段階利益において過去最高益。

2022年2月期 第3四半期連結営業利益の差異要因（前期比）

		実績（前期比）	差異要因
1	直営店小売台数	↑	・前期新規出店した大型店の寄与 ・今期新規出店した大型店の寄与 ・継続して取り組んでいる効果的な広告投下
2	台あたり粗利	→	・前期比横ばい
3	個別販管費	→	・前期比横ばい
4	豪州子会社	↑	・西オーストラリア新車市場の好況による新車販売台数の増加 ・継続して強化している中古車販売が好調維持
5	為替相場	↑	・為替相場の円安進行による豪州セグメント利益が、前期の相場換算で約5億円増加

直営店小売台数は、107,636台（前年同期比3％増）と3Q累計としては過去最高。豪州子会社は、中古車販売の好調維持に加え、市場好況により新車販売が増加したこと、為替相場が円安進行したことにより増益。

2022年2月期 第3四半期連結営業利益の差異要因（前期比）



小売台数要因
- 前期新規出店した大型店の寄与
- 今期新規出店した大型店の寄与
- 効果的な広告投下

台あたり粗利要因
- 前期比横ばい

- 前期に感染症関連損失として人件費の一部を特別損失に振替処理した反動による増加

- ネット集客の効率化による減少

- 店舗数減少に伴う運営費用の減少
- 新卒採用人数減少に伴う費用の減少

- 新車販売台数の増加
- 中古車販売台数好調の維持
- 為替相場の円安進行

- 国内新車、中古車市場の回復による国内子会社の業績回復
- 前期のれん減損損失計上によるのれん償却額減少

2022年2月期 第3四半期個別実績（前期比）

過去最高益を更新

（単位：億円）

個別

	2021年2月期 3月ー11月	2022年2月期 3月ー11月		
	実績	実績	増減額	前期比
営業利益	66	98	+32	+50%
経常利益	63	96	+32	+51%
四半期純利益	42	52	+10	+24%

前期と当期に新規出店した大型店が稼働したこと、広告効率の改善により大型店を含む既存店の来店客数の増加が図られたことにより、小売台数が過去最高になった。その結果、3Q累計の実績として過去最高益。

今期出店した大型店

Gulliver

小山店（2021年9月開店）
栃木県小山市

LIBERALA

LIBERALA千葉（2021年9月開店）
千葉県千葉市

Gulliver

盛岡南店（2021年10月開店）
岩手県盛岡市

Gulliver

姫路店（2021年12月開店）
兵庫県姫路市

今期オープンした整備工場

Gulliver

宇部整備工場（2021年8月オープン）
山口県宇部市

小山整備工場（2021年9月オープン）
栃木県小山市

札幌清田整備工場（2021年9月オープン）
北海道札幌市

中津整備工場（2021年9月オープン）
大分県中津市

今期オープンした整備工場

Gulliver

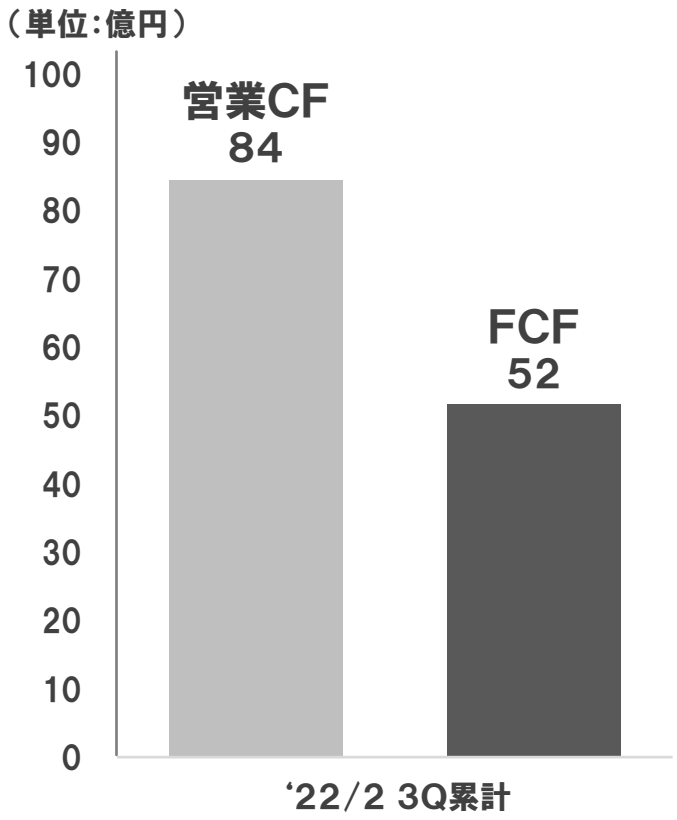
盛岡南整備工場（2021年10月オープン）
岩手県盛岡市

和歌山バイパス整備工場（2021年10月オープン）
和歌山県和歌山市

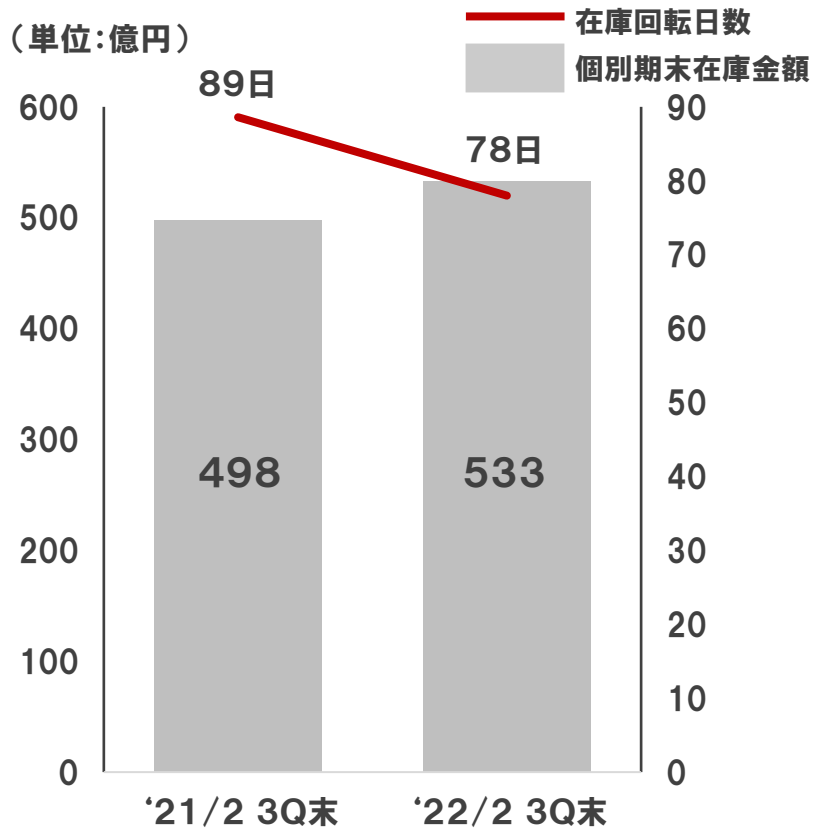
姫路整備工場（2021年12月オープン）
兵庫県姫路市

営業利益増益と在庫コントロールによりFCFはプラス

3Q累計の連結キャッシュ・フロー



個別期末在庫金額と在庫回転日数



在庫回転日数=商品（期首・期末加重平均）/売上原価

営業利益増益。販売需要に応じた在庫コントロールを継続して実施した結果、在庫金額は増加したものの在庫回転日数は減少。結果としてフリーキャッシュフローはプラス。

特別損失の主な発生要因

経営資源をより集中させるため、国内新車ディーラー事業から撤退

（単位：百万円）

科目	内容	金額
関係会社株式売却損	新車ディーラーを運営する子会社の株式譲渡による売却損	303

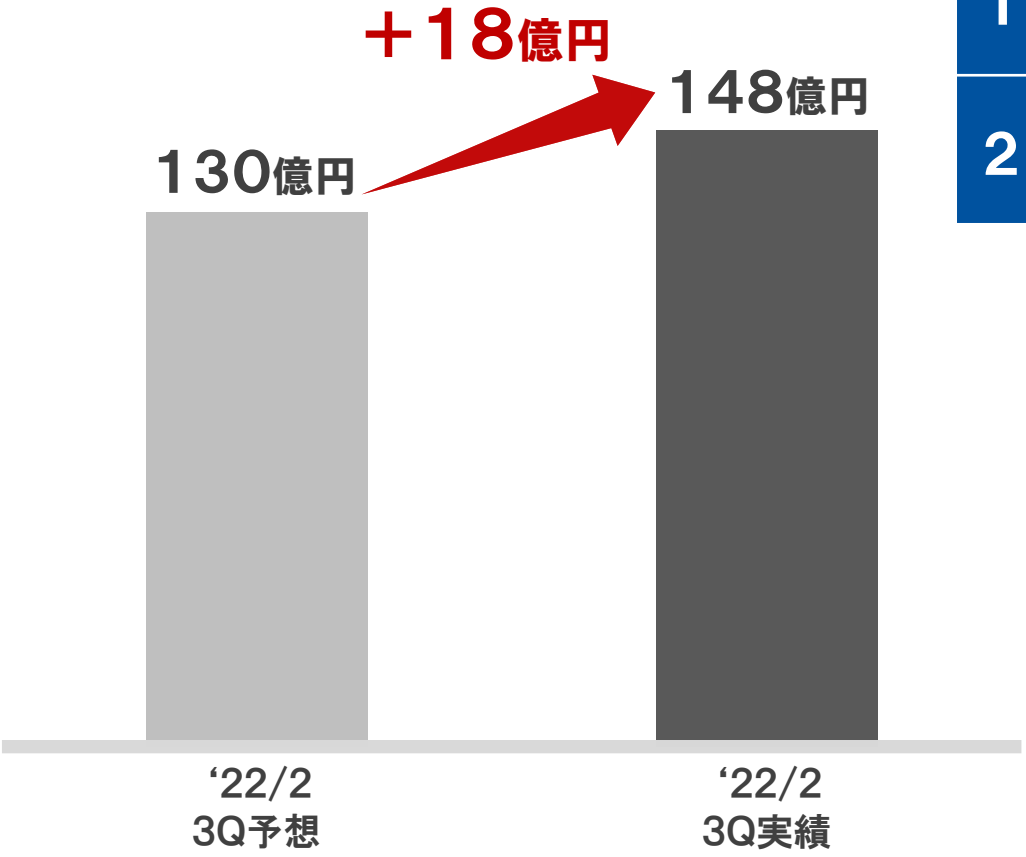
税効果もあり親会社株主に帰属する当期純利益への影響は軽微

1 前年同期比

2 予想比

2022年2月期 第3四半期連結営業利益の予想と実績

連結営業利益



予想と実績の差異要因

1	個別業績	・卸売台数の増加
2	豪州子会社業績	・新車販売台数の増加 ・為替相場が円安で進行

2022年2月期 第3四半期連結営業利益の差異要因（予想比）

①個別業績

		実績（予想比）	予想と実績の差異要因
1	直営店小売台数	→	想定通りの実績
2	台あたり粗利	→	想定通りの実績
3	直営店卸売台数	↑	前期並みとしていた想定を超えて増加
4	販管費	→	想定通りの実績

直営店卸売台数は、期初より保守的に前期並みとしていた想定を超えて増加。

豪州子会社

IDOM Inc.

統括 **IDOM Automotive Group**
※旧社名　Gulliver Australia Holdings

パース **Buick Holdings（DVG）**

西オーストラリア州（パース）
新車ディーラーグループ
（2015年9月買収）

中古車販売を強化
販売台数の半数が中古車

メルボルン **IDOM Automotive Essendon**

ヴィクトリア州（メルボルン）
新車ディーラーグループ
（2018年10月買収）

新車販売が中心

2022年2月期 第3四半期連結営業利益の差異要因（予想比）

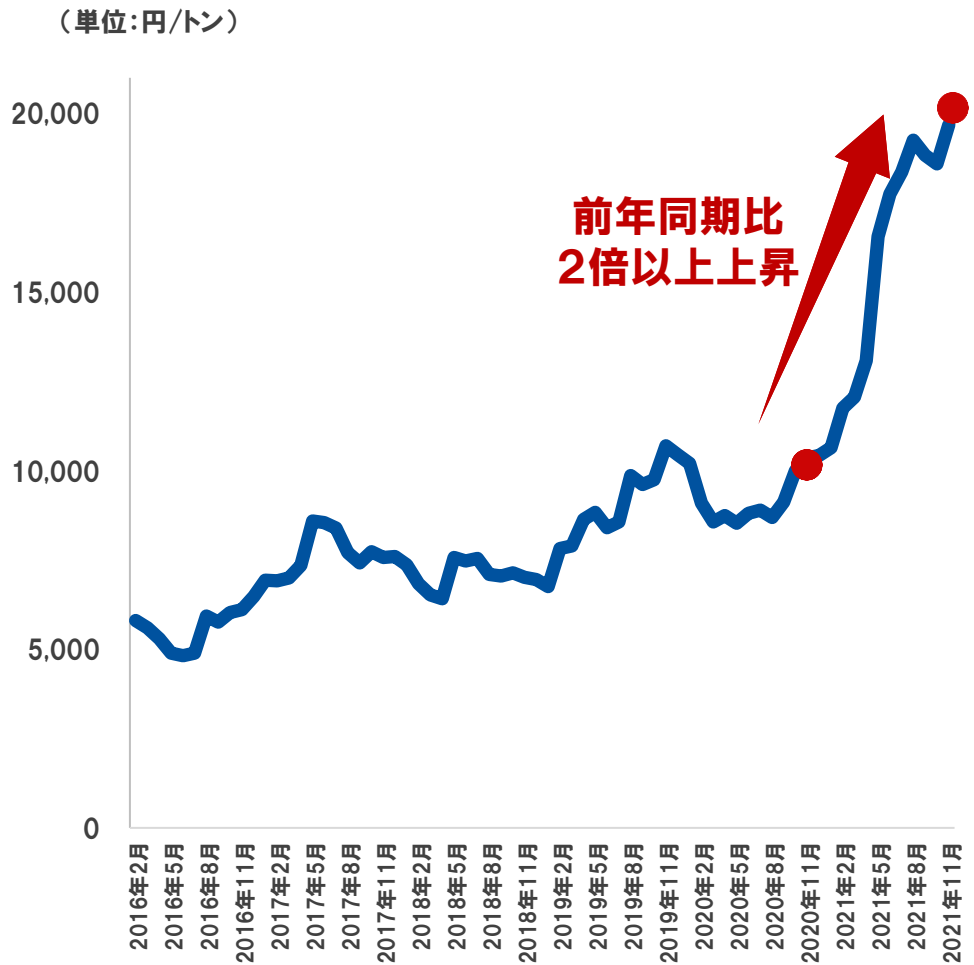
②豪州子会社業績

		実績（予想比）	予想と実績の差異要因
1	新車販売	↑	鉄鋼石価格の上昇に起因する西オーストラリア新車市場の好況を背景に想定を超えて増加
2	中古車販売	→	想定通りの成長 （中古車販売強化による好調を維持）
3	販管費	→	想定通りの実績 （豪ドルベース）
4	為替相場	↑	豪ドル相場の想定以上の円安進行により、営業利益が約5億円上振れ

西オーストラリア新車市場は、鉄鋼石価格の上昇により想定を超えた好況となり、結果として、西オーストラリアに拠点を置く、Buick Holdingsの新車販売台数が想定を超えて増加。為替相場円安進行も豪州子会社の利益を増加させる一因に。

豪州子会社の予想と実績の差異要因（新車販売）

鉄鉱石価格の推移



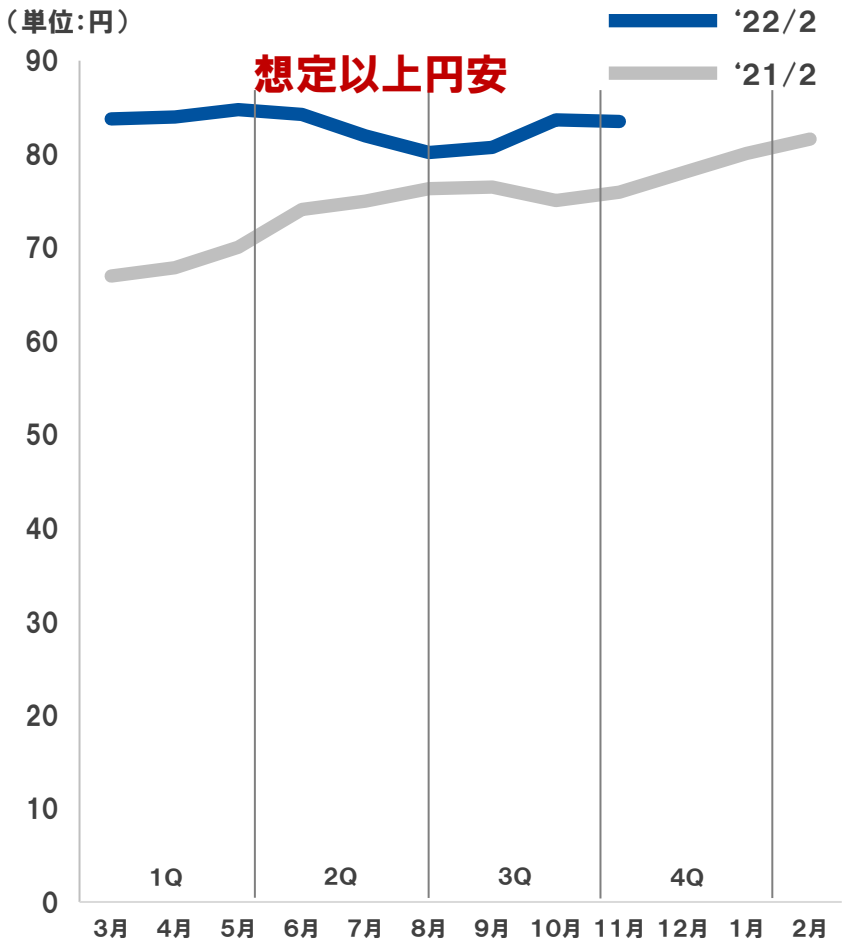
財務省 貿易統計より当社作成

世界有数の鉱山群を有する西オーストラリア経済が好況

前下期並みとしていた西オーストラリアの新車市場が鉄鉱石価格上昇を主因として想定以上の好況。そのため、西オーストラリアのパースに拠点を置く、Buick Holdingsの新車販売が好調。

豪州子会社の予想と実績の差異要因（為替相場）

豪ドル/円の為替レートの月次推移（月中TTM）



三菱UFJ銀行 外国為替相場一覧表より当社作成

為替相場は円安進行

前期期中平均並みと想定していた為替相場が想定以上に円安に進行。

II. 業績予想の修正

※グラフ・表などの数値は単位未満を四捨五入、比率は百万円単位で計算後、単位未満を四捨五入して表示。

2022年2月期 通期連結予想（10月修正予想比）

（単位：億円）

連結	10月 修正予想	今回 修正予想	10月 修正予想差	10月 修正予想比
営業利益	150	170	+20	+13%
経常利益	139	159	+20	+14%
親会社株主に帰属する当期純利益	80	92	+12	+15%

西オーストラリアの好況によるBuick Holdingsの新車販売台数、豪州ドルの為替相場、及び直営店卸売台数が、4Qも想定を上回り推移すると想定し、通期業績予想を修正。

2022年2月期 通期連結予想（前期比）

（単位：億円）

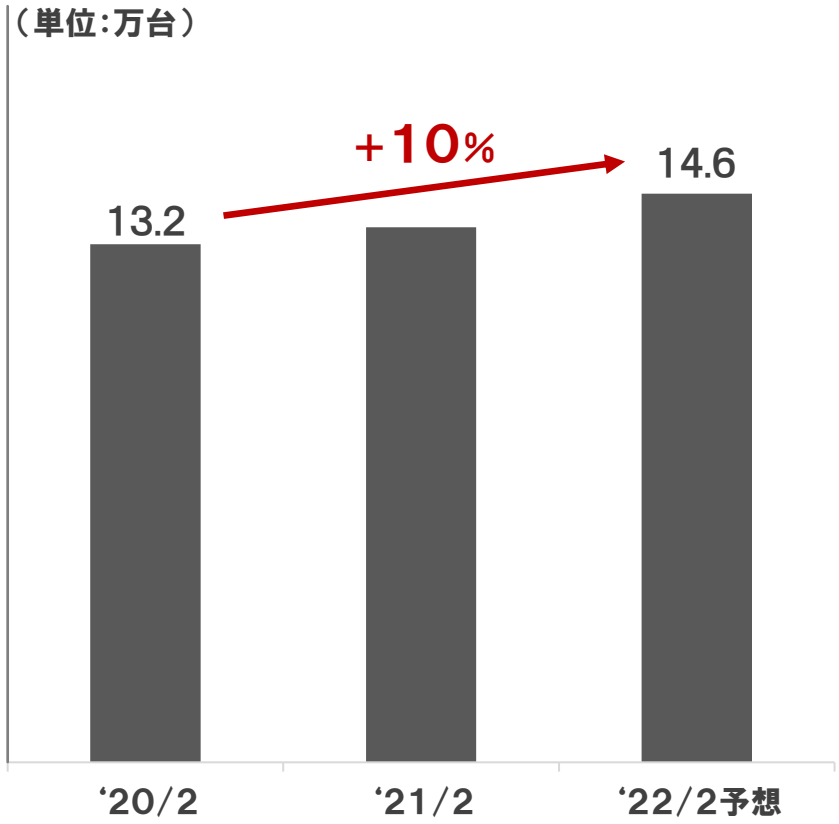
連結	2021年2月期	2022年2月期		
	実績	予想	増減額	前期比
営業利益	106	170	+64	+61%
経常利益	96	159	+63	+65%
親会社株主に帰属する当期純利益	15	92	+77	+520%

通期業績として過去最高益を更新する見通し。

通期個別業績の総括

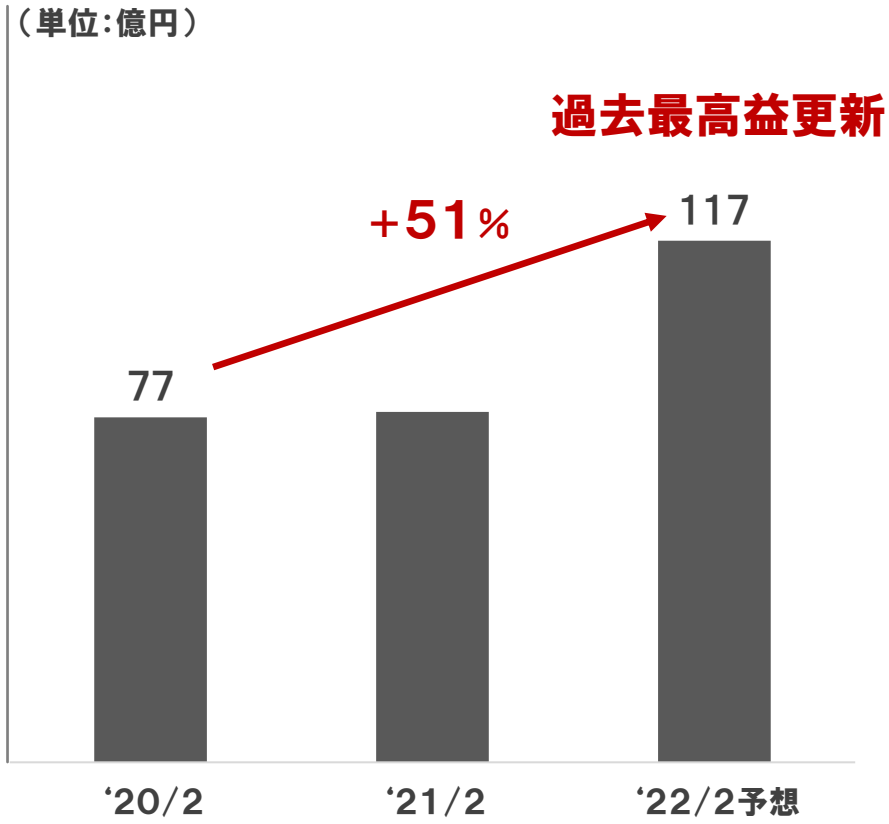
大型店の出店・稼働により効率性高く増益を実現へ

直営店小売台数



大型店の出店・稼働が
小売台数の増加を牽引

個別営業利益

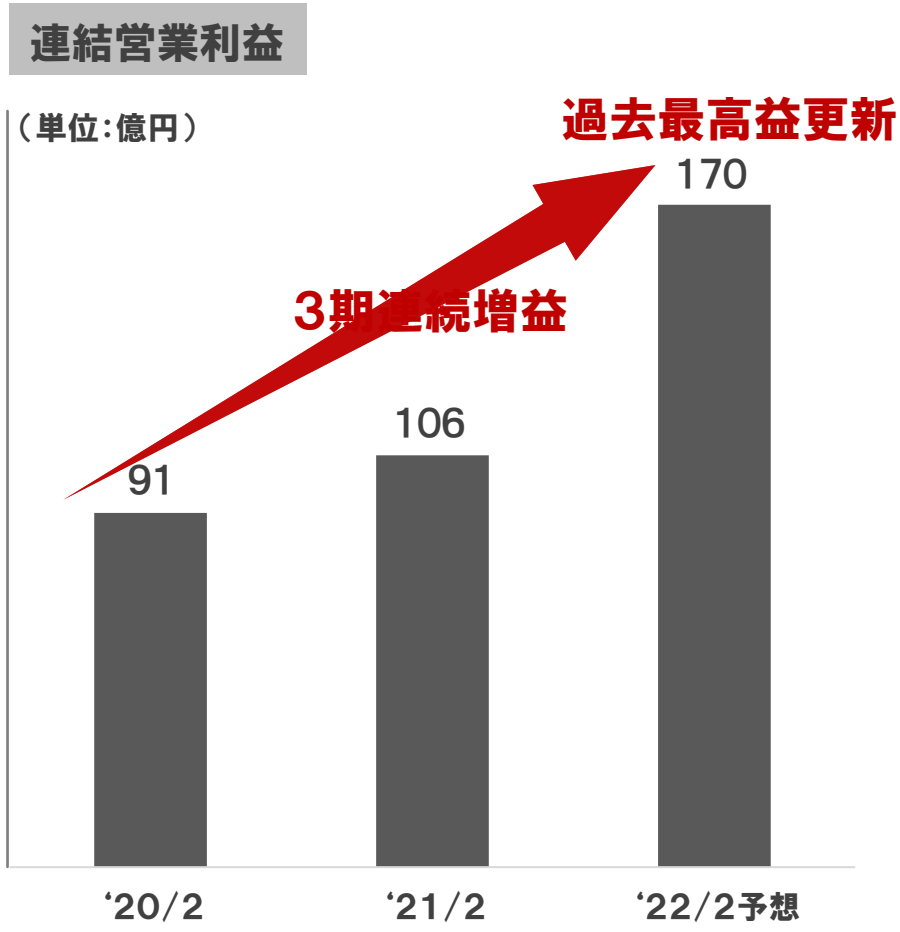


小売台数の増加に伴い
営業利益が上昇

通期連結業績の総括

大型店の拡大と豪州事業の好転により3期連続増益を実現へ

日本	大型店の出店・稼働により効率性高く増益を実現
豪州	新車販売台数増加と中古車販売の好調維持により増益を実現



Ⅲ. 業績・財務の補足情報

※数値は単位未満を切り捨て、比率は百万円単位で計算後、単位未満を四捨五入して表示。

[連結・個別] 損益計算書(通期)

通期(連結)	2019年2月期		2020年2月期		2021年2月期		2022年2月期			
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	予想(百万円)	構成比(%)	増減額(百万円)	前期比(%)
売上高	309,410	100.0	361,684	100.0	380,564	100.0	450,000	100.0	69,436	18.2
売上原価	244,707	79.1	287,724	79.6	307,754	80.9	366,700	81.5	58,946	19.2
売上総利益	64,702	20.9	73,959	20.4	72,810	19.1	83,300	18.5	10,490	14.4
販売費及び一般管理費	61,301	19.8	64,868	17.9	62,239	16.4	66,300	14.7	4,061	6.5
営業利益	3,400	1.1	9,091	2.5	10,571	2.8	17,000	3.8	6,429	60.8
経常利益	2,072	0.7	6,867	1.9	9,642	2.5	15,900	3.5	6,258	64.9
税金等調整前当期純利益	1,478	0.5	3,917	1.1	4,524	1.2	14,100	3.1	9,576	211.7
親会社株主に帰属する当期純利益	381	0.1	3,545	1.0	1,484	0.4	9,200	2.0	7,716	519.9

通期(個別)	2019年2月期		2020年2月期		2021年2月期		2022年2月期			
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	予想(百万円)	構成比(%)	増減額(百万円)	前期比(%)
売上高	234,618	100.0	258,008	100.0	275,710	100.0	300,000	100.0	24,290	8.8
売上原価	181,847	77.5	199,406	77.3	219,258	79.5	238,300	79.4	19,042	8.7
売上総利益	52,770	22.5	58,602	22.7	56,451	20.5	61,700	20.6	5,249	9.3
販売費及び一般管理費	50,018	21.3	50,867	19.7	48,593	17.6	50,000	16.7	1,407	2.9
営業利益	2,751	1.2	7,735	3.0	7,858	2.9	11,700	3.9	3,842	48.9
経常利益	2,673	1.1	6,964	2.7	7,642	2.8	11,200	3.7	3,558	46.6
税引前当期純利益	1,707	0.7	3,457	1.3	△458	—	8,800	2.9	9,258	—
当期純利益	933	0.4	3,500	1.4	△2,081	—	6,000	2.0	8,081	—

[連結・個別] 損益計算書（第3四半期累計）

連結	2019年2月期 第3四半期累計		2020年2月期 第3四半期累計		2021年2月期 第3四半期累計		2022年2月期 第3四半期累計			
	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	前期比（%）
売上高	216,134	100.0	272,574	100.0	282,082	100.0	344,620	100.0	62,538	22.2
売上原価	167,691	77.6	216,480	79.4	227,986	80.8	280,249	81.3	52,263	22.9
売上総利益	48,443	22.4	56,093	20.6	54,096	19.2	64,371	18.7	10,275	19.0
販売費及び一般管理費	45,608	21.1	48,364	17.7	45,480	16.1	49,610	14.4	4,130	9.1
営業利益	2,835	1.3	7,728	2.8	8,616	3.1	14,760	4.3	6,144	71.3
経常利益	2,200	1.0	6,432	2.4	7,849	2.8	14,046	4.1	6,197	79.0
税金等調整前四半期純利益	1,873	0.9	5,708	2.1	7,372	2.6	12,621	3.7	5,249	71.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,029	0.5	3,597	1.3	5,226	1.9	8,738	2.5	3,512	67.2

個別	2019年2月期 第3四半期累計		2020年2月期 第3四半期累計		2021年2月期 第3四半期累計		2022年2月期 第3四半期累計			
	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	実績（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	前期比（%）
売上高	174,910	100.0	194,985	100.0	207,449	100.0	229,492	100.0	22,043	10.6
売上原価	135,406	77.4	149,849	76.9	165,140	79.6	184,012	80.2	18,872	11.4
売上総利益	39,504	22.6	45,135	23.1	42,308	20.4	45,479	19.8	3,171	7.5
販売費及び一般管理費	37,262	21.3	38,033	19.5	35,754	17.2	35,680	15.5	△74	△0.2
営業利益	2,241	1.3	7,101	3.6	6,554	3.2	9,798	4.3	3,244	49.5
経常利益	2,016	1.2	6,461	3.3	6,336	3.1	9,556	4.2	3,220	50.8
税引前四半期純利益	1,498	0.9	5,707	2.9	5,566	2.7	7,640	3.3	2,074	37.3
四半期純利益	787	0.5	3,792	1.9	4,175	2.0	5,191	2.3	1,016	24.3

[連結] 貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度末（2021年2月28日）	当期第3四半期末（2021年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,179	46,901
受取手形及び売掛金	6,875	4,065
商品	72,913	75,603
その他	3,966	4,346
貸倒引当金	△328	△369
流動資産合計	126,605	130,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	36,414
減価償却累計額	△16,411	△15,822
建物及び構築物（純額）	20,507	20,592
車両運搬具	153	315
減価償却累計額	△32	△45
車両運搬具（純額）	121	270
工具、器具及び備品	4,335	4,138
減価償却累計額	△3,606	△3,126
工具、器具及び備品（純額）	729	1,011
土地	218	136
建設仮勘定	121	734
有形固定資産合計	21,697	22,744
無形固定資産		
ソフトウェア	1,717	1,455
のれん	7,698	5,971
その他	4,996	4,290
無形固定資産合計	14,412	11,718
投資その他の資産		
投資有価証券	139	132
関係会社株式	131	129
長期貸付金	30	224
敷金及び保証金	5,835	5,597
建設協力金	4,614	4,400
繰延税金資産	3,253	3,519
その他	544	487
貸倒引当金	△43	△42
投資その他の資産合計	14,506	14,448
固定資産合計	50,616	48,911
資産合計	177,222	179,458

	前連結会計年度末（2021年2月28日）	当期第3四半期末（2021年11月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,940	19,709
短期借入金	1,117	1,082
1年内返済予定の長期借入金	342	―
未払金	4,586	3,831
未払法人税等	2,052	2,839
前受金	9,010	7,762
預り金	205	198
賞与引当金	1,167	215
商品保証引当金	737	869
その他の引当金	715	873
その他	6,658	6,180
流動負債合計	47,534	43,563
固定負債		
長期借入金	79,169	77,473
長期預り保証金	506	567
資産除去債務	2,546	2,121
繰延税金負債	1,616	1,419
その他の引当金	584	665
その他	249	393
固定負債合計	84,672	82,641
負債合計	132,206	126,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,384	4,361
利益剰余金	39,665	47,616
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	43,862	51,790
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	134	△7
その他の包括利益累計額合計	134	△7
非支配株主持分	1,018	1,470
純資産合計	45,015	53,253
負債純資産合計	177,222	179,458

[連結] キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2021年2月期 第3四半期累計	2022年2月期 第3四半期累計
税金等調整前四半期純利益	―	12,621
減価償却費	―	2,090
のれん償却額	―	358
運転資本増減	―	△2,474
法人税等の支払額	―	△2,984
その他	―	△1,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	―	8,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	―	△3,275
フリー・キャッシュ・フロー	―	5,169
財務活動によるキャッシュ・フロー	―	△1,428
換算差額・新規連結に伴う増減額	―	△18
現金・現金同等物の増減額	―	3,705
現金・現金同等物の期首残高	―	43,179
現金・現金同等物の四半期末残高	―	46,901

※連結キャッシュ・フロー計算書は、第１四半期と第３四半期に開示は行っておりませんでしたが、当第１四半期より、決算説明資料にのみ任意の開示を行います。